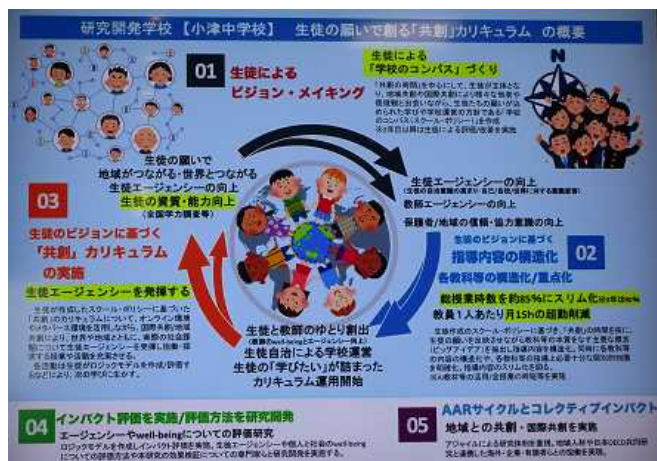




1 視察研修『(大阪府) 泉大津市立小津中学校』 6月25日(木)

(1) “不確実な時代” を生きる力は、“決められた学校” では育たない

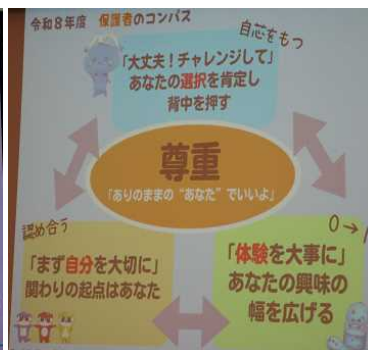
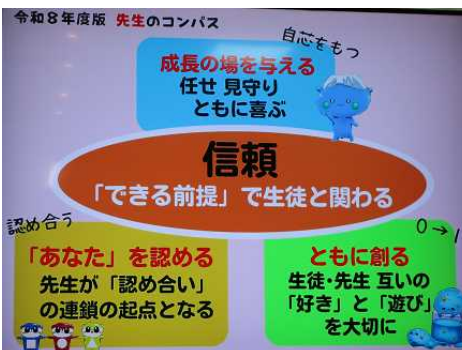
※小津中研究開発学校
年間誌より抜粋



校則、学校の目標、何をどう学ぶか。すべてが“決められたもの”として降ってくる学校で、生徒たちは「自分の声」が学校や社会に届くと感じられていたでしょうか。子どもたちが自分の軸を持ち、問いを立て、仲間とともに未来をつくるには、“決められたことを実行する”経験よりも、“ともに決めていく”経験こそが必要です。意見の違う様々な立場があることを知り、だからこそ起こる対立やジレンマを乗り越える経験。今、生徒に本当に必要な学びを届けるためには、ある種の不確実さや揺らぎを、あえて生徒に“手渡す”覚悟が必要

だったのではないかと。結果的にではありますが、本校の取り組みは、未来を生きる生徒たちに「声を持ていい」「つくる側になれる」という実感を届ける挑戦となりました。

<生徒の「学校のコンパス」・教員の「先生のコンパス」・保護者の「保護者のコンパス」>



(2) 生徒と共に創る探究の学び ～「生徒が創る学校」の共創プロジェクト～

視察当日は、主として「共創プロジェクト」の時間を参観しました。共創プロジェクトは、生徒が「応募用紙」を提出し、担当教員と「プロジェクト譜」を作成することで成立します。応募用紙は系統に振り分けられ(本年度9系統)、担当職員は自らの希望を重視して所属(どの系統を担当するか)を決めます。提案代表者が、合同エントリー・セミナーにおいてプロジェクトでメンバーを募集し、全校生徒が希望のプロジェクトに参加します。自分たちの「好き」や「得意」が学校や地域を良くし、社会に価値あるアクションをもたらすことを目指しています。①「好き」から始まる「個性」最適な学び、②学校・社会を動かす価値あるアクション、③多様なメンバーとの「協働」調整学習、を共創プロジェクトの核心として、本年度12コマ(1コマ90分)×年2回(＋日常放課後ACTタイム)で行われています。

『共創プロジェクト』

- 独自教科「共創の時間」に実施する生徒発信のプロジェクト学習
- 生徒が自ら企画を提案
- 学年を越えたメンバーと共にプロジェクトを推進
- 教員は伴奏者としてサポート
- 成果は発表会を通じて広く発信、外部からの評価を得る

(3) 生徒発信のプロジェクト (50 以上あるプロジェクトで活動、地域や企業ともつながって)

『大切な人に花束を』 (系統：大研究 X)

想いを込めた花言葉を添えて、大切な人やいつもお世話になっている人に感謝を伝える。

『中学生で世界を作る』 (大研究 X)

自分たちで開発したゲームを無料配布または販売し、多くの人に遊んでもらう。

『茜の魅力をきっとみんなに』 (地域)

希少な「日本茜」を用いた染色の魅力を、全校生徒や地域の人に知ってもらう。

『音を聞いて能力開花』 (スポーツ)

集中力を高める最適な音楽を調査し、日常生活や部活動に役立つ活用法を広める。

『アスリートマスターにオレはなる!』 (スポーツ)

運動前後の最適な過ごし方や食事を紹介し、スポーツのパフォーマンス向上に役立てる。

『イベプロ2026』 (広報)

地域のイベントや祭りに屋台を出店し、盛り上げることで地域の人を楽しませる。

『私たちのダンスでみんなを笑顔に』 (ステージ)

ダンス発表を通じて笑顔を届け、SNS のフォロワー 1000 人を達成する。

『小津から生まれた毛布を好きに』 (大研究 Y)

泉大津の特産品である毛布の端材を生活用品にリメイクし、特産品のよさを実感してもらう。

『楽で! 楽しく!! ダイエット!!』 (スポーツ)

楽しく運動を習慣化できるメニューを提案し、老若男女の健康づくりに貢献する。

『ちょもちケアーズ Next stage』 (地域)

障害者向けの教材を製作して実際に使ってもらい、喜んでもらう。

『リサイクルビーズでものづくり』 (ものづくり)

紙やペットボトル等のリサイクル素材でビーズを作り、アクセサリーの販売や製作体験を行う。

『HIP HOP・RAP 研究会』 (ステージ)

DJ 体験やプロのラップバトル等の展示を通じ、HIPHOP や RAP のファンを増やす。

『古着でおしゃれを届けよう!』 (大研究 X)

リメイクした服を支援団体に寄付して喜んでもらい、その活動を SNS で発信する。

『OZU トラベル』 (広報)

国内テーマパークへの最適ルートを調査し、冊子にして配布・発表する。

『英語で世界とつながろう』 (大研究 X)

チーム全員が完全に英語を喋れるようになり、外国の人と交流できるようになる。いけたら、海外旅行に行き積極的に活動する。

『OZU レジン factory』 (ものづくり)

レジン作品の無料配布や製作体験を通じて、レジンの魅力を知ってもらい「やってみたい」と思わせる。

『オリジナルモールドールをつくろう!』 (ものづくり)

韓国発祥のモールドール作りを通じたものづくりの楽しさを伝える。

『LUCKY!! ~バンドでみんなを笑顔に~』 (ステージ)

バンド演奏を通じて周りの人たちを楽しませる。

『株式会社 Green』 (地域)

泉大津市に緑を増やして地球温暖化を防ぎ、人々に癒しと自然への興味を提供する。

『サウナとおれらのキモチ! ? どちらも激熱!』 (大研究 Y)

サウナの体験や調査を通じて、サウナの良さをみんなに知ってもらう。

『子供たちを笑顔に! 新リカちゃんデザイナー』 (ものづくり)

古着でリカちゃんの服を作り地域の幼稚園に贈ることで、裁縫やファッションに興味を持ってもらう。



生徒と教員が共創した空間「ヒュッグ」



中央に廊下 生徒が自由に相談できる職員室